

※秋の安全なまちづくり県民運動が始まります※

愛知県は、10月11日（日）から 10月20日（火）までの10日間、「秋の安全なまちづくり県民運動」を実施します。

愛知県の刑法犯認知件数は、減少傾向にありますが、昨年まで8年連続全国ワースト1位であった住宅対象侵入盗は、依然多発傾向にあります。また、自動車の盗難も多く発生しています。

我が家や自動車の防犯対策を強化し、ドロボウを寄せ付けない環境づくりを行いましょう。

接合溶接等の研修会大盛況



平成27年度の教育委員会の事業活動計画の一つである「接合溶接等の研修会」が、9月27日（日）一宮駅アイ・ビルで日本自動車補修溶接協会（東京）の専門家を講師にお迎えし、
← ← ← （研修会場） 午後から開催されました。

あっという間に希望者数が58人に達し、会場の消防法関係から受講締め切り前に受付を終了させていただきました。会場が狭くて不自由をお掛けしました。また、参加出来なかった組合員様には、誠に申し訳ありませんでした。参加者からは、これからの車体整備作業において、お客様への安心・安全のご提供のために、より一層正確な情報と知識が必要不可欠である。との意見があり、好評につき、次回は実技を開催する話も浮上しております。

なお、受講者には、研修修了証（講演元発行）が発行されました。

※日車協連の会長決定※

9月15日開催の日車協連臨時総会で、愛車協金原理事長が日車協連の理事に承認されました。引き続き開催されました理事会において、日車協連の新会長に神奈川車協「小倉龍一」氏、1年に3人もの会長交代となり不安定な状況でしたが、今後の日車協連の礎を築いて頂くべき新会長に大いに期待したいものです。

今月配送予定の日車協連ニュース4項に会長の紹介、6項及び10項には愛車協金原理事長の紹介がそれぞれ掲載されていますので、是非ご覧下さい。

愛知県特殊整備工場部門3団体連絡会が発足

愛知県自動車電装品整備商工組合、愛知県タイヤ商工協同組合及び愛車協のいわゆる愛知県特殊整備工場部門の3団体による連絡会を愛車協が発起人となり9月29日に開催されました。

これには、各組合理事長及び事務局責任者が集い初の連絡会となり、設立の趣旨、会則等を決議されました。

初代会長に愛車協理事長「金原正和」氏が選任されました。

当面、年2回程の開催を実施予定で、各組合の情報提供を行い、横の連絡を密にし特殊整備事業の健全な発展に貢献する事等で合意し、更なる結束が期待されます。



☀️ 今月の支部会開催情報 ☀️

9月に入り支部会が活発に開催されました

9月14日開催の豊橋支部会には、12名の参加があり、理事会及び委員会の報告がなされ、12月3日開催の意見交換会の検討議題が議論されました。また、補助金申請を利用してスキャンツールの購入を推進していこうとの話題も出されました。 → → → →

25日開催の瑞穂支部会に7名、28日開催の北支部会には、なんと15名の参加があり意見交換会の検討議題等が議論された。



☀️ 気楽な意見交換会開催 ☀️ 推奨工場部会

9月27日、推奨工場部会の「気楽な意見交換会」が「接合溶接等の研修会」終了後に開催されました。これには、5人の出席があり平成27年度下半期の事業計画、11月開催予定の合同研修会等について検討されました。その他、出席者が気楽に意見交換を行いました。

2級シャシ養成講習☆開講

本年最大の難関と望んだ「2級シャシ養成講習」ですが、最終的に「14」名の受講者となり、愛知整備振興会に開講して頂けるよう懇願し承諾していただきました。

14名の内、組合員は6名です。ご協力頂きました組合員様、本当にありがとうございました。講習は、小牧教育センターにおいて10月26日より翌年3月3日まで16日間行われます。

☀️ マイナンバー制度の通知カードの受取のご協力依頼 ☀️

中小企業庁より既に開始されました「マイナンバー制度」の導入に伴い、全ての事業者が税・社会保障等の行政手続きを行うために、従業員等のマイナンバーを収集することになります。

その際に従業員等が自身のマイナンバーを把握していることが重要となることから、組合員企業の従業員が確実に「通知カード」を受け取り、保管することができるよう周知協力の依頼がありましたので、よろしくご協力の程お願いします。

優良な車体整備工場の見える化へ向けた実態調査へのご協力方お願い

先日来から調査依頼をお願いしました標記については、日車協連本部より回収率「70%」に上げるよう協力依頼がありました。愛車協の回収枚数は、本日現在「30枚、20%」です。

何卒、未提出の組合員様は調査用紙に記載していただき、10月19日（月）までに愛車協事務局宛にメール又はFAXで送付下さるようご協力の程よろしく願いたします。

初秋のつぶやき(^o^) ありがとう

「すみません」の言葉は、謝罪のほか、物事を依頼する時、感謝を表す時にも使える、とっても便利な言葉で多用しがちですね。

でも、同じ感謝の言葉ならば「ありがとう」と言われる方が気持ちが良いでしょう。

「ありがとう」の語源は、相手の好意を「めったにない立派なこと」と称賛する「有り難い」から派生したそうです。すみませんより相手をたたえる「ありがとう」の方が受け手の心に直接響く事でしょうね。何事も便利な「すみません」から日々「ありがとう」「ありがとう」と感謝しつつ、生活出来るように努力したいものです。 (^o^) (^o^) (y.m)